

平成 16 年 8 月 3 日

各 位

東京都港区白金台三丁目 16 番 13 号
オンコセラピー・サイエンス株式会社
代表取締役社長 富田 憲介
(コード番号 4564 東証マザーズ)
(問い合わせ先) 管理部部長 西島 雄一
電話番号 03 5798 7390

合併会社設立に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、癌治療用の抗体医薬の開発に関し、株式会社医学生物学研究所(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長西田克彦 以下「MBL」という。)と合併会社を設立することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 合併会社の設立の趣旨

当社は東京大学医科学研究所、ヒトゲノム解析センター長中村祐輔教授の研究成果活用型ベンチャーで、ほぼ全ての癌を対象に、高精度で、網羅的な癌関連遺伝子の探索研究を実施しており、すでに多くの分子標的薬開発のターゲットと成り得る遺伝子を見出しております。更に当社では、平成 15 年 9 月に MBL 及び株式会社抗体研究所と癌関連遺伝子情報に基づいて、癌を対象とする抗体医薬の研究・開発を共同して行う契約を締結し、網羅的な治療用抗体医薬候補の作成に全力で取り組んで参りました結果、多数の抗体医薬候補が得られつつあります。

今回当社は、抗体医薬の臨床試験を含む開発を、既存の提携先に加えて自らも実施することにより、癌抗体医薬の商業化を一段と加速するべく、合併会社を設立し、癌抗体医薬の開発に本格的に参入することと致しました。

当社が所有する厳格な基準を満たす、有望な分子標的ターゲットに対する治療用抗体医薬は、有効でかつ副作用の少ない医薬品になることが期待されます。

本提携の対象となる癌種は、既存の提携契約に含まれていない、乳癌、大腸癌、前立腺癌及びその他の癌種で、臨床試験の成果は当面は製薬企業へ導出し、契約金、及びロイヤルティーその他を受領することも考えておりますが、長期的には合併会社自身による抗体医薬の販売を視野に入れております。

抗体医薬市場は 2001 年から 2002 年にかけて新製品が上市され本格的に市場形成がなされてきております。全世界における抗体医薬の市場は現在数千億円規模に拡大し、近年急速に伸長していることから 2010 年には数兆円規模になると期待されております。

2.合併会社の概要

- (1)主な事業内容： 癌治療用抗体医薬の開発
- (2)設立予定日： 平成 16 年 8 月 16 日
- (3)本社所在地： 東京都港区白金台 3-16-13
- (4)代表取締役会長： 数納幸子(株式会社医学生物学研究所 代表取締役会長)
代表取締役社長： 富田憲介(オンコセラピー・サイエンス株式会社 代表取締役社長)
- (5)資本金： 1 億円
- (6)大株主構成および所有割合： 当社 50%、株式会社医学生物学研究所 50%
なお、社名は現在未定であり、決定し次第お知らせいたします。

3.株式会社医学生物学研究所の概要

- (1)主な事業の内容： 臨床検査薬、基礎研究試薬の製造
- (2)設立： 昭和 44 年 8 月
- (3)代表者： 代表取締役社長 西田克彦
- (4)所在地： 愛知県名古屋市中区丸の内 3-5-10
- (5)資本の額： 2,228 百万円
- (6)従業員： 198 名

4.今後の見通し

合併会社設立による影響は既に反映されているため、通期業績予想への変更はございません。

以 上